

R3年度（2021年度）～

推進計画策定 ～2030年目標の設定～

- ・ 温室効果ガス排出量 50%削減
- ・ 再生可能エネルギー導入容量 2.1倍

R7年度（2025年度）

推進計画改定 ～2040年目標の設定～

家庭部門の対策の強化・再エネの導入拡大

R8年度（2026年度）～

新たな目標の実現を目指して、**全部局で施策を加速化**

① CO₂ネットゼロにつながる
快適なライフスタイルへの転換

- 新 新築住宅のZEH化への支援
- 新 促進区域における家庭や事業者への再エネ設備導入支援



4.5億円

② 自然環境と調和するCO₂を排出しない地域づくり

- 新 公共交通機関の利用促進
- 新 中小企業の脱炭素に向けた取組の促進
- ・ オーガニック農業の推進

SHIGA
SMART
ACCESS
2040s



40.3億円

③ 新たな価値を生み出し
競争力のある産業の創出

- 新 GX技術シーズ群に係る研究開発や社会実装に向けたプロジェクトの組成に向けた支援
- ・ CO₂ネットゼロに貢献する製品の高付加価値化、新産業の創造等の支援



1.9億円

④ 資源の地域内循環による地域の活性化

- 新 農地の土壌炭素貯留量の見える化および貯留を促進する栽培方法の検討
- ・ バイオマス利用の促進
- ・ 農地における地域主体の再生可能エネルギー地産地消の取組支援



36.0億円

農道の法面を活用した太陽光発電

⑤ 革新的なイノベーションの創出

- 新 県有施設へのペロブスカイト太陽電池の導入
- ・ 水素エネルギーの利活用の実証・拠点形成

etc



2.9億円

⑥ CO₂ネットゼロ社会に向けたムーブメントの創出

- 新 わたSHIGA輝く国スポ・障スポでのマイボトル持参の推進および給水所の設置
- ・ 次世代リポーターによる情報発信

etc



1.7億円

⑦ 気候変動への適応

- ・ 気候変動による琵琶湖の環境への影響調査
- ・ 「きらみずき」の生産拡大

etc



2.1億円

⑧ 県における率先実施

- 新 県有施設へのPPA方式による太陽光発電設備導入
- 新 EVカーシェアリング導入可能性調査
- ・ 県有施設のLED化



26.6億円